

令和 8 年度東京都に対する要望事項について

ー 令和 7 年度東京都に対する要望事項のその後の経過及び今後の見通し ー

1 地下鉄 8 号線(豊洲—住吉間)の着実な整備等について

(防災・まちづくり対策特別委員会)

要 望 事 項	要 望 後 の 経 過	今 後 の 見 通 し
1 地下鉄8号線(豊洲―住吉間)の着実な整備等について (都市整備局) 地下鉄8号線(豊洲―住吉間)は、国際競争力強化の拠点である臨海副都心と都区部東部等のアクセス利便性を向上させるほか、混雑著しい東京メトロ東西線の混雑緩和等に寄与するなど、首都東京の都市基盤をより堅固なものにするために不可欠な路線であり、令和6年6月には都市計画決定されている。現在公表されている計画では2030年代半ばを開業目標としており、本区では、<u>本路線の整備を推進するとともに、沿線のまちづくりに取り組んでいる。</u> また、本区は、<u>東京地下鉄株式会社に対し、臨海副都心と都区部東部の観光拠点等とのアクセス利便性の更なる向上に資する半蔵門線錦糸町駅・押上駅との直通運転の実施や、中間新駅（（仮称）枝川駅・（仮称）千石駅）の名称決定に際しての地域の声の反映を求めている。</u> 以上を踏まえ、次の点について要望する。 (1) <u>計画どおりに整備が進められるよう、東京地下鉄株式会社に対する地下高速鉄道事業費補助に必要な予算措置を行うこと。</u> (2) <u>区が推進する地下鉄8号線延伸に合わせた沿線のまちづくりに対して協力すること。</u>	沿線まちづくりの実現に向けた今後の具体的な取組みを見据え、（仮称）枝川駅周辺地区まちづくりや（仮称）千石駅周辺地区まちづくり、また、住吉駅周辺地区のまちづくりについて、区と東京都で連携を図りながらまちづくりの推進に取り組んだ。 なお、地下鉄8号線の延伸整備に関しては、建設委員会の所管事項として取り扱う。 【参考】 令和6年10～11月の沿線住民への工事説明会を経て、同年11月に工事着手に至った。 こうした中、令和7年4月に東京地下鉄株式会社と東武鉄道株式会社が、地下鉄8号線延伸区間について、半蔵門線を経由した東武スカイツリーライン・伊勢崎線・日光線との相互直通運転を行うことで基本合意したと発表した。 また、令和7年度予算において、東京メトロに対する補助実施のための予算措置が引き続き行われている。 なお、地下鉄8号線沿線のまちづくりに関しては、<u>防災・まちづくり対策特別委員会の所管事項として取り扱う。</u>	今後の沿線各駅周辺のまちづくりにおいては、事業の進捗を踏まえ、必要に応じて協力を求めていく。 なお、地下鉄8号線の延伸整備に関しては、建設委員会の所管事項として取り扱う。 【参考】 工事が着手され、さらに半蔵門線を経由した錦糸町以北との相互直通運転の実施が両社間で基本合意に至った中、2030年代半ばを開業目標とする本路線整備が計画どおりに進められるよう、引き続き各種手続きの着実な実施や必要な予算措置を求めていくほか、さらなる利便性の高い延伸整備が図られるよう区としても必要な協力を行っていく。 また、本区はこれまで墨田区、葛飾区、松戸市とともに8号線の亀有までの延伸、11号線の松戸までの延伸を目指してきたところであり、引き続きこれらの自治体と連携を図っていく。 なお、地下鉄8号線沿線のまちづくりに関しては、<u>防災・まちづくり対策特別委員会の所管事項として取り扱う。</u>